

京都府公立大学法人会計監査業務企画提案書仕様書

1 監査業務企画書

(1) 監査方針

公立大学法人を監査するにあたって重視する事項、監査の意義及び監査を通じて実現を保証する状態について記載すること

(2) 監査実施計画

- ア 監査実施スケジュール
- イ 監査業務に要する期間の日数及び人員
- ウ 具体的な監査業務の内容

(3) 監査体制

- ア 監査責任者と監査補助者の構成及び役割
- イ 監査を行う予定者並びにその者の実務経験及び監査実績
下記①、②及び③について、監査を行う予定者の実務経験及び監査実績を記載（監査法人の場合は法人としての監査実績を示すこと）

- ① 公立大学法人及び国立大学法人の監査実績（支援業務実績を含む）
※具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること
※監査業務と支援業務を区別し、かつ、医科系大学法人の監査実績を区分して記載すること
- ② 学校法人の監査実績
※ 具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること
- ③ 医療法人に対する支援実績
※ 具体的な法人名及び提供サービスの内容を記載すること

(4) その他

- ア 財務会計処理に関する指導・助言業務の考え方
- イ 社会貢献活動の状況
過去5年間の主な社会貢献活動（地方公共団体や日本公認会計士協会等の公的団体における公務活動や支援活動など）の状況

2 事務所の概要(監査法人の場合は法人の概要及び担当する事務所の概要)

- (1) 名称、代表者氏名、所在地（監査法人の場合は資本金も記載すること）
- (2) 営業収益、経常利益及び当期利益
- (3) 国内拠点及び人員（代表社員数、公認会計士数）
- (4) 今回監査を担当する事務所名及び人員
- (5) 監査会社数
 - ・会社法に基づく監査を実施している会社数
 - ・金融商品取引法に基づく監査を実施している会社数
 - ・その他の法人数

3 日本公認会計士協会が行う品質管理レビューの結果の概要(直近のもの)

※ 改善事項がある場合についてはその内容とフォローの状況も記載すること

4 作成上の留意

- (1) 用紙の大きさはA 4判とします。ただし、図表等については、A 3判の用紙をA 4サイズに折り込むことも可能です。
- (2) 企画提案書は、専門的な知識を持たない者でも理解できるよう、分かりやすい内容とすること(セールスポイントを押さえた上で、できるだけ簡潔かつ平易に記載すること)

5 提出部数等

7部(正本1部 副本6部)